

## 感染症患者発生情報（週報）

### 埼玉県内情報 2025 年 第 33 週（8 月 11 日～8 月 17 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし		
三類感染症	細菌性赤痢	1 人	類型 患者 病原体 <i>S. sonnei</i> 推定感染地域 国内
	腸管出血性大腸菌感染症	3 人	類型 患者 2 人、無症状病原体保有者 1 人 血清型 O157 1 人、O26 1 人、O103 1 人
四類感染症	レジオネラ症	3 人	病型 肺炎型 2 人、ポンティアック熱型 1 人
五類感染症	アメーバ赤痢	1 人	病型 腸管アメーバ症
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人	菌種 <i>Enterobacter</i> sp.
	急性脳炎	1 人	病原体 不明
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人	血清群 G 群
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 人	推定感染地域 国内
	水痘（入院例）	1 人	病型 臨床診断例
	梅毒	7 人	病型 早期顕症Ⅰ期 3 人、 早期顕症Ⅱ期 1 人、 無症状病原体保有者 3 人
	百日咳	133 人	
	年齢階級	0 歳 1 人、1 歳 3 人、2 歳 1 人、3 歳 2 人、4 歳 1 人、 6 歳 4 人、7 歳 10 人、8 歳 9 人、9 歳 14 人、 10 歳代 70 人、20 歳代 3 人、30 歳代 4 人、40 歳代 5 人、 50 歳代 2 人、60 歳代 4 人	

※今週は、長期休診等の影響により、診療体制が通常と異なる可能性があります。

#### 〈百日咳の患者情報〉

第 33 週に届出があった百日咳の患者数（第 32 週以前に診断された患者を含む）は 133 人であった（前週 269 人）。

第 33 週に診断された患者数は 114 人で、この内訳を年齢階級別にみると、10～14 歳は 45 人（全体の約 39%）と最も多く、次いで 5～9 歳の 33 人（約 29%）の順であった（図 1）。

（参考）埼玉県感染症対策課 最新の感染症情報（URL：<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/news/widespread-infectious-disease.html>）

#### 〈定点把握疾患の患者情報〉

新型コロナウイルス感染症（9.08\*→11.52：図 2）の定点当たり報告数は、第 25 週以降、増加傾向にある。基幹定点における入院患者の報告は 42 人（前週 50 人）であり、年齢階級別では 70 歳以上が全体の約 71%であった。

伝染性紅斑（1.27\*→1.15：図 3）の定点当たり報告数は、前週と比較して同水準であり、依然として多い状況にある。急性呼吸器感染症（図 4）の定点当たり報告数は、62.00 であった。眼科定点報告疾患では、流行性角結膜炎 36 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 2 人、マイコプラズマ肺炎 14 人（前週 9 人）の報告があった。

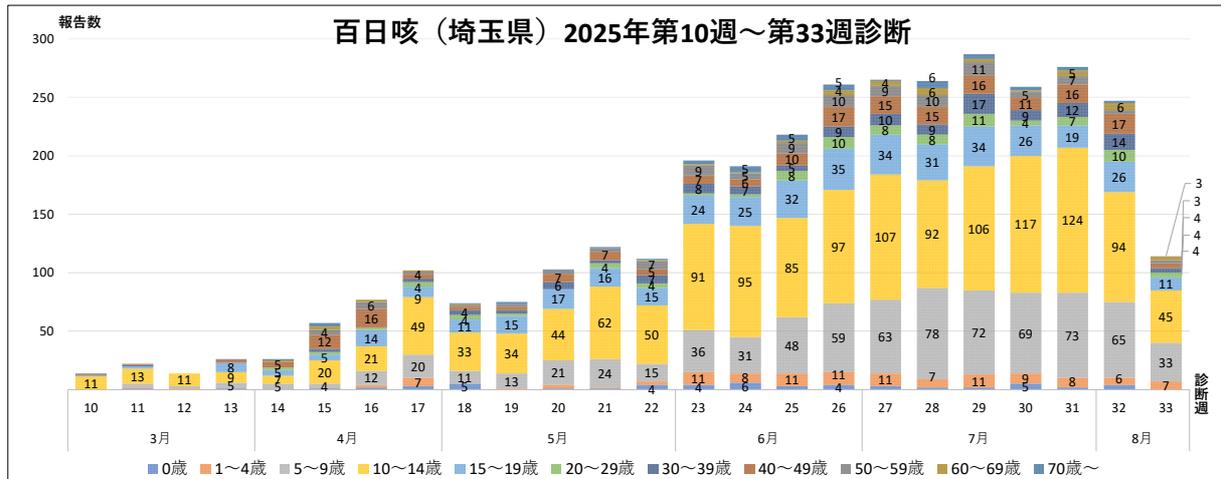
（なお、今週報告のあった定点医療機関は、急性呼吸器感染症定点で 128 か所（指定定点数：176）、小児科定点で 82 か所（指定定点数：111）、眼科定点で 30 か所（指定定点数：43）でした。）

\* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/>）で御覧になれます。

<注目すべき疾患（百日咳）>

図1 百日咳の診断週別報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

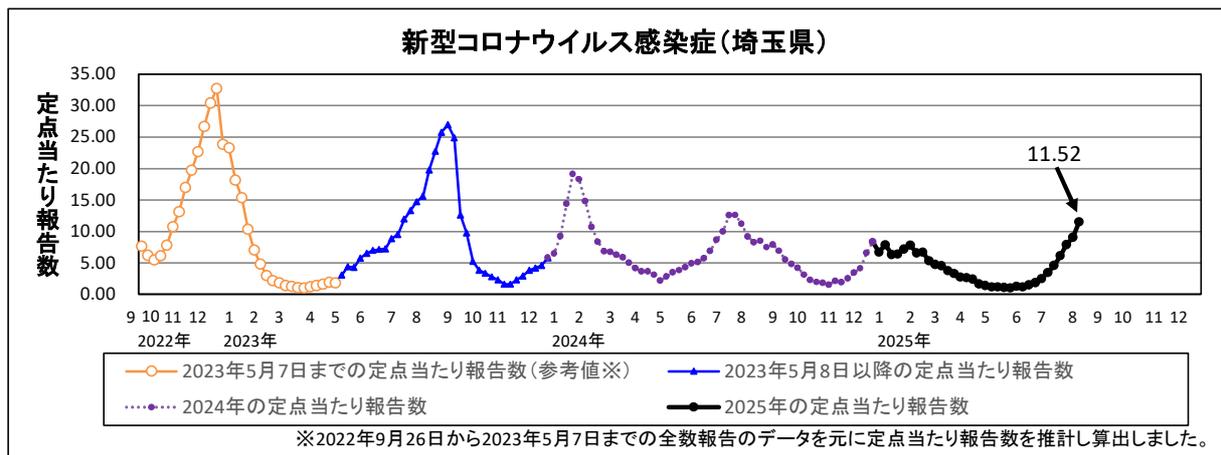


図3 伝染性紅斑の定点当たり報告数の推移

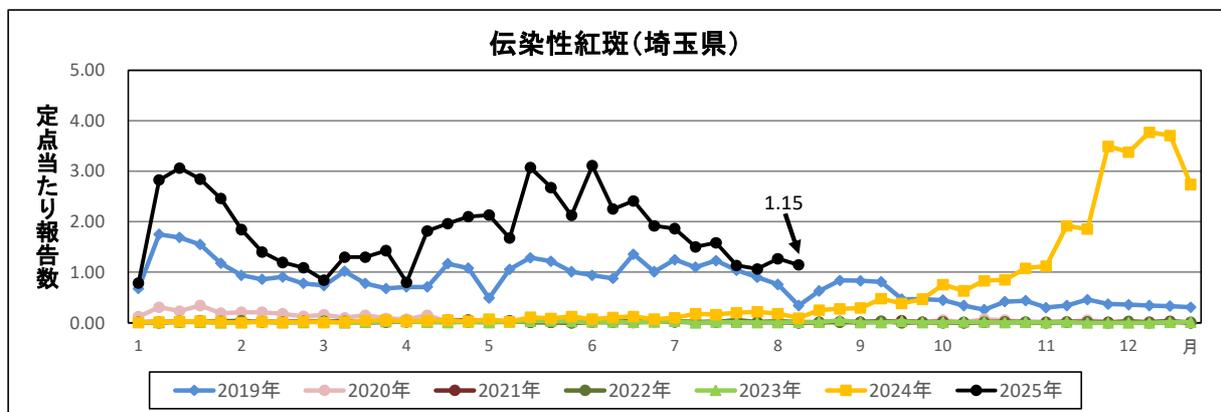
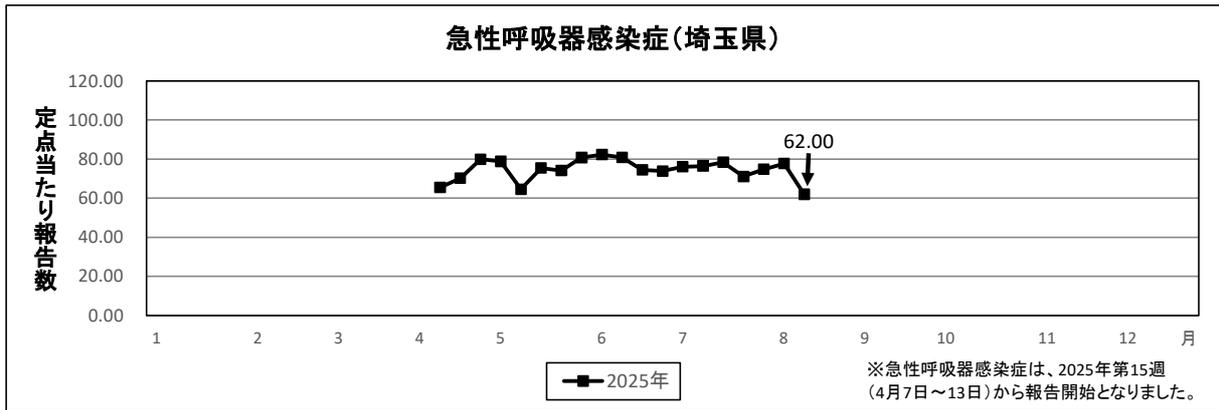


図4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第33週)

(2025年8月19日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢	1	2	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	3	94			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎		22	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		1
キャサナル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		3
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱	1		レジオネラ症	3	59
つつが虫病	1		レプトスピラ症		
デング熱		2	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢	1	5	侵襲性肺炎球菌感染症		115
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		6	水痘(入院例に限る)	1	19
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	50	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		2	梅毒	7	340
急性脳炎	1	28	播種性クリプトコックス症		3
クリプトスポリジウム症		1	破傷風		4
クロイツフェルト・ヤコブ病		9	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	46	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		3
後天性免疫不全症候群		23	百日咳	133	3508
ジアルジア症			風しん		
侵襲性インフルエンザ菌感染症		16	麻しん		9
侵襲性髄膜炎菌感染症	1	3	薬剤耐性アシネトバクター感染症		

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

## 結核届出状況(2025年7月分)

2025年7月の届出総数は、患者37人、無症状病原体保有者17人の計54人であった。前月と比べると患者数、無症状病原体保有者数ともに減少した。過去1年と比べると、患者数は同水準で、無症状病原体保有者数は少なかった。推定感染地域は国内30人、国外4人、不明20人であった。

表1 診断月別の届出数の推移(2024年7月~2025年7月)

	2024年*						2025年							累計**
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
<b>総計</b>	61	48	59	64	58	76	65	51	57	59	60	68	54	414
<b>年齢階級</b>														
10歳未満	0	0	1	1	1	1	2	4	2	1	1	0	0	10
10歳代	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	4	0	1	6
20歳代	13	6	6	4	4	11	7	5	7	5	7	8	8	47
30歳代	2	5	4	6	0	6	5	2	3	3	5	6	5	29
40歳代	3	2	0	6	5	4	1	5	8	5	4	6	3	32
50歳代	9	6	8	9	9	7	14	6	3	10	5	8	4	50
60歳代	5	9	8	7	4	9	6	7	7	4	5	8	10	47
70歳代	14	9	17	7	12	10	13	8	11	7	9	14	7	69
80歳代	12	7	9	17	18	17	8	12	10	11	13	12	14	80
90歳以上	3	4	6	5	5	9	9	1	6	13	7	6	2	44
<b>性</b>														
男	43	29	39	36	32	44	44	30	33	41	26	41	32	247
女	18	19	20	28	26	32	21	21	24	18	34	27	22	167
<b>類型</b>														
患者	37	33	37	40	35	43	34	29	35	40	38	47	37	260
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑似症患者	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	3
無症状病原体保有者	24	15	22	23	23	33	30	22	22	19	21	20	17	151
<b>病型</b>														
肺結核	24	17	26	29	24	30	22	22	27	28	23	27	24	173
肺結核及びその他の結核	6	5	4	4	3	5	4	3	2	6	4	5	4	28
その他の結核	7	11	7	7	8	8	8	4	6	6	11	15	9	59
疑似症患者	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	3
無症状病原体保有者	24	15	22	23	23	33	30	22	22	19	21	20	17	151
<b>推定感染地域</b>														
国内	31	25	28	38	40	50	38	28	34	24	35	40	30	229
国外	9	2	3	3	4	6	10	4	5	3	4	8	4	38
不明	21	21	28	23	14	20	17	19	18	32	21	20	20	147

\*:2024年の届出数は暫定値

\*\* :2025年1月からの累積届出数

7月に診断された54人を病型別にみると、肺結核は10歳代以上の年齢階級から計24人の報告があり、60歳代以上が13人で約54%、20歳代が6人で25%であった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2025年7月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及びその他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体保有者	
<b>総計</b>	24	4	9	0	17	54
<b>年齢階級</b>						
10歳未満	0	0	0	0	0	0
10歳代	1	0	0	0	0	1
20歳代	6	1	1	0	0	8
30歳代	1	0	0	0	4	5
40歳代	1	0	0	0	2	3
50歳代	2	0	0	0	2	4
60歳代	4	0	0	0	6	10
70歳代	2	0	2	0	3	7
80歳代	5	3	6	0	0	14
90歳以上	2	0	0	0	0	2

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2025年第33週)

8月11日～8月17日

保健所	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス 感染症	急性呼吸器 感染症	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	（ロタウイルスに限る）			（入院） インフルエンザ	（入院） 新型コロナウイルス 感染症	
																				*	*	*			
全 県	報告数 38 1,475	7,936	38 33	226 234	52 36	94 31	101 8	- 36	- 2	14 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	42	3.50
朝 霞	報告数 7 397	1,028	- -	4 12	- -	5 2	2 -	- 1	- -	2 -	- -	- -	- 1	- -	- 2	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6	6.00
鴻 巣	報告数 1 222	1,137	4 8	58 17	3 2	13 8	10 1	- 8	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
東 松 山	報告数 1 34	384	- -	3 40	- -	9 -	1 -	- -	- -	1 -	- -	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
秩 父	報告数 - 23	99	- 3	3 -	- -	1 -	- 1	- *	- *	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2	2.00
本 庄	報告数 - 11	108	- -	- -	- -	1 3	- 2	- 1	- -	2 -	- 1	- 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1	1.00
熊 谷	報告数 1 18	109	- -	2 4	- -	3 -	- 3	- -	- 9	- -	- 3	- -	- 9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	4	4.00
加 須	報告数 2 34	143	3 -	9 -	2 1	5 2	1 1	- -	- -	2 -	- 1	1 1	- -	- -	2 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2	2.00
春 日 部	報告数 - 22	202	1 -	10 7	- 1	2 1	- -	- -	- -	2 -	1 -	- -	- -	- -	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
幸 手	報告数 3 138	847	5 3	22 14	5 2	18 5	6 2	- -	- -	2 18	5 6	2 2	- -	- -	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
坂 戸	報告数 - 22	165	- -	4 21	- -	2 -	- 1	- -	- -	- 2	- 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	8	8.00
草 加	報告数 2 126	404	6 -	11 14	3 -	5 2	2 -	- 1	- *	2 -	2 -	- 1	- -	- 1	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
狭 山	報告数 5 241	908	4 5	29 12	15 2	14 -	- 6	- -	- 1	- -	- 6	- -	- 1	- -	- 1	- 5	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1	1.00
南 部	報告数 - 50	352	10 -	18 26	7 6	2 -	- 3	- -	- -	- -	- 3	- -	- -	- -	- 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3	3.00
川 越 市	報告数 4 29	557	2 6	10 9	12 4	5 -	- 18	1 -	- 10	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
越 谷 市	報告数 1 38	182	- 1	2 -	- -	1 -	- 1	- -	- -	- 1	- -	- -	- -	- -	- 2	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	9	9.00
川 口 市	報告数 9 18	406	1 -	9 22	1 13	3 3	32 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
さいたま市	報告数 2 52	905	2 7	32 36	4 4	3 8	12 2	- 6	- 1	1 1	- -	- -	- -	- -	- 1	- 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6	6.00
	定点当たり	0.08 2.00	34.81	0.12 0.41	1.88	2.12	0.24 0.24	0.18 0.47	0.71 0.12	0.86															

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

8月 19日 14:00 集計



感染症発生動向調査  
2025年

- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第23週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第24週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第25週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第26週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第27週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第28週](#)

## 感染症の流行状況 2025年 第33週

2025年第33週（8月11日～8月17日）は、百日咳は多い状況が続いており、新型コロナウイルス感染症は増加傾向にあります。  
咳エチケット、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

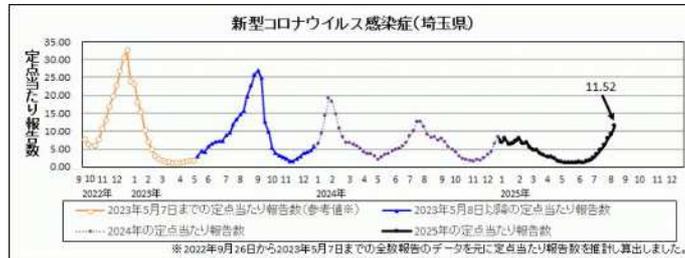
### 全数把握対象疾患（百日咳）

第33週に診断された患者数は114人で、この内訳を年齢階級別にみると、10～14歳が45人（全体の約39%）と最も多く、次いで5～9歳の33人（約29%）の順でした。



### 定点把握対象疾患（新型コロナウイルス感染症）

定点当たり報告数は11.52で、第25週以降、増加傾向にあります。



### 感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★	<a href="#">手足口病</a>	→	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	↑	—	<a href="#">伝染性紅斑（りんご病）</a>	→	★★★★
<a href="#">急性呼吸器感染症</a>	↓	—	<a href="#">突発性発疹</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	↓	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	↓	★★
<a href="#">咽頭結膜熱（プール熱）</a>	↓	★★	<a href="#">流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	↓	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↓	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	↑	★★
<a href="#">水痘（みずぼうそう）</a>	→	★			

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）\*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★→大きい）\*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数に変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフをご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。